

# KDraster コンバート



Kernel Computer System  
カーネルコンピュータシステム株式会社

# RSBAR3PST

本社：パッケージ販売部  
〒221-0056  
横浜市神奈川区金港町 6-3 横浜金港町ビル  
TEL：045-442-0500 FAX：045-442-0501  
URL：<https://www.kernelcomputer.co.jp>

## 製品概要：

- ・ ラスターデータを PostScript, PDF データに変換する。
- ・ ラスターデータ+テキスト+バーコードを合成し、PostScript, PDF データに変換する。
- ・ Windows フォントを指定し、テキストと合成することが可能です。

- ・ 読み込み可能なラスターデータは次のとおりです。

・ BMP	・ CALSG4	・ CCRF	・ EDMICS	・ FAX
・ FORMTEK	・ FX_RASTER	・ GIF	・ GTX_G4	・ IOCA
・ JPEG	・ MH	・ MIEL	・ MMR	・ MR
・ NS-G4	・ PCX	・ PNG	・ PNM	・ SUN_RASTER
・ TIFF	・ TOSFILE	・ WBMP	・ XBITMAP	・ XWD

- ・ 出力可能なフォーマット

・ PostScript	レベル 1, レベル 2, レベル 2 (G4), EPSF, Acrobat 用 PostScript
・ PDF	1.4, 1.5, 1.6, 1.7, 1.7EX3

- ・ バーコード合成機能でサポートされているバーコードの種類は下記の通りです。

・ CODE39	・ CODE128	・ UCC/EAN-128	・ JAN8
・ JAN13	・ ITF	・ NW-7	・ QR CODE
・ MICRO QR CODE	・ PDF417	・ DataMatrix	・ 郵便カスタマーバーコード

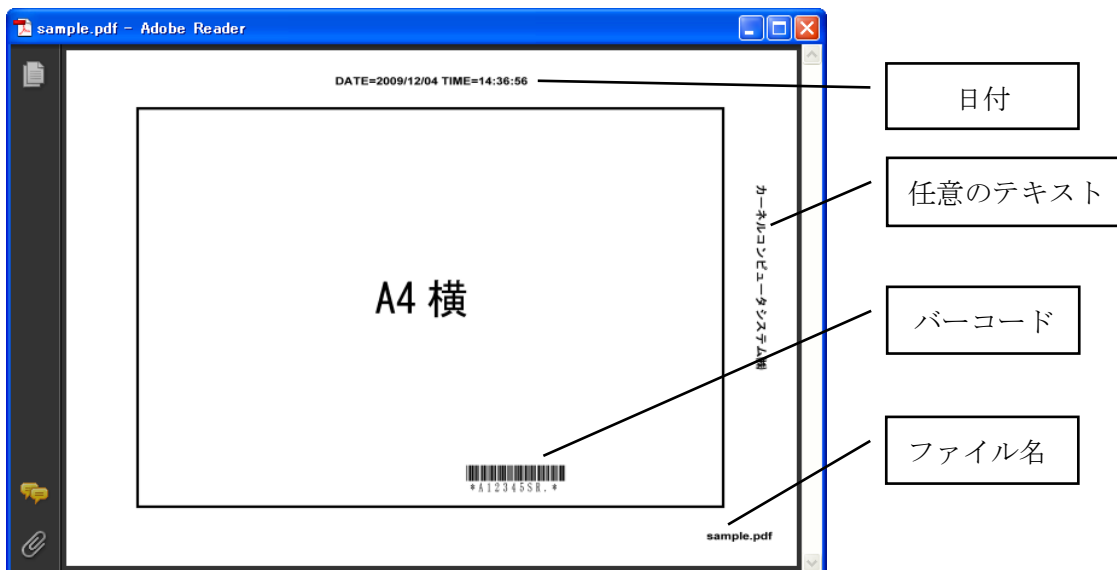
## 動作環境：

- ・ UNIX 版 : Solaris9 以降 (SPARC)、HP-UX11i V2 以降、AIX6.1 以降
- ・ LINUX 版 : x86 系
- ・ Windows 版 : XP, Vista, 7, 8, 8.1, 10, Server 2003, Server 2008, Server 2008 R2, Server 2012, Server 2012 R2, Server 2016

## 価格：

40 万 (税抜き)

## 合成サンプル：



## 1. 基本操作

- ・ラスターデータを PS、PDF データに変換するには、次のような形式でコマンドラインに入力します。

```
実行モジュール名  入力ファイル名  -0 出力ファイル名  -各オプション
```

- ・変換実行例：

```
C:¥EXEC> RSBAR3PST inputdata.tif -0outputdata.pdf -Zpdf_out.atr
```

RSBAR3PST : 実行モジュール名  
inputdata.tif : 入力するラスターファイル名  
outputdata.pdf: 出力する PDF ファイル名

-0 : 変換結果を出力するファイル名を指定するオプション。  
 マイナス記号とアルファベットの「オー」です。  
 -0 と変換後のファイル名の間には空白を入れないようにします。  
 変換前のファイル名と変換後のファイル名に同じものを指定することはできません。

-Z : 出力属性パラメータファイル名を指定するオプション。

オプション指定は大文字でも小文字でもかまいませんが、全角文字は使えません。  
オプションの詳細についてはオプションの項目を参照ください。

- ・コマンドプロンプトでの実行画面：  
 下図はラスターデータを PDF 化した場合の実行画面サンプルです。  
 (バーコード、テキスト合成オプション無し)

```
C:¥WINDOWS¥system32¥cmd.exe
C:¥rsbar3pst>rsbar3pst kdtest_2.tif -osample.pdf -Zpdf_out.atr
Copyright(c) 1992-2009 by Kernel Computer System Co.,Ltd. All rights reserved.
RASTER(kdtest_2.tif) -> PostScript(sample.pdf)ファイル コンバータ

ただいま、ファイル変換中です。

ラスター／PostScript変換処理 100% 終了

入力データの範囲 (単位:mm)
  Xmin=0.000000 Ymin=0.000000 Xmax=210.190000 Ymax=295.910000
入力データの軸毎の差分量 (単位:mm)
  X_delta=210.190000 Y_delta=295.910000

出力データの範囲 (単位:mm)
  Xmin=0.0 Ymin=0.0 Xmax=210.185000 Ymax=295.910000

RSBAR3PST 変換終了
C:¥rsbar3pst>
```

## 2. バーコード・テキスト合成機能について

RSBAR3PST のテキスト、バーコード合成機能を利用すると、イメージデータ上に簡単なテキストの書き込み、日付、ファイル名、ページ番号、バーコードの貼り付けなどができます。

- ・バーコード合成処理のみを行う場合の手順は、次のようになります。
  - ① バーコード合成用の各種パラメータを記述した「バーコードデータファイル」を作成しておきます。
  - ② -BC[text\_file]オプションでそのファイルを指定して、変換処理を実行する。
- ・バーコード合成変換実行例：

```
C:¥EXEC> RSBAR3PST inputdata.tif -Ooutputdata.pdf -Zpdf_out.atr -BCbar_file.txt
```

- ・バーコード、テキスト合成処理の手順は、次のようになります。
  - ① 書き込むテキストの情報を記述した「テキスト入力属性データ変換パラメータファイル」と、テキストとバーコード合成用の各種パラメータを記述した「テキストデータファイル」を作成しておきます。
  - ② -TX[text\_file]オプションでそのファイルを指定して、変換処理を実行する。
- ・バーコード、テキスト合成変換実行例：

```
C:¥EXEC> RSBAR3PST inputdata.tif -Ooutputdata.pdf -Zpdf_out.atr -TXtext_file.txt
```

・テキストデータファイルサンプル

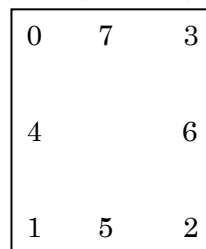
```
PAGE_NUMBER = 0
MOJI_FONT_NAME = MS ゴシック
KANJI_FONT_NAME = MS ゴシック
*GROUP
SET_PAGE_NO = Y
MOJI_HEIGHT = 5.08
MOJI_WIDTH = 5.08
POSITION_NO = 5
MOJI_REF = CD
PRINT_MODE = 1
PAGE_START_NO = 1
POSITION_OFFSET_Y = 5.08
*END
*GROUP
SET_FILENAME = Y
MOJI_HEIGHT = 3.81
MOJI_WIDTH = 3.81
POSITION_NO = 2
MOJI_REF = RD
POSITION_OFFSET_X = 0.0
POSITION_OFFSET_Y = 5.08
*END
*GROUP
DATE_TIME = Y
MOJI_HEIGHT = 3.81
MOJI_WIDTH = 3.81
POSITION_NO = 3
MOJI_REF = RU
POSITION_OFFSET_X = 0.0
POSITION_OFFSET_Y = 5.08
TEXT= DATE=%Y/%M/%D TIME=%h:%m:%s
*END
*GROUP
MOJI_HEIGHT = 5.0
MOJI_WIDTH = 5.0
ORG_X = 50.0
ORG_Y = 20.0
TEXT = RSTX3RS BY カーネル COMPUTER SYSTEM
*END
*GROUP
BAR_CODE_KIND = CODE39
BAR_HUMAN_CODE = 0
BAR_CHECK_CH = 1
BAR_EL_WIDTH_EPS = 0.01
BAR_MARGIN = 2.54
BAR_ORG_X = 40.0
BAR_ORG_Y = 80.0
BAR_BS_BAR_SCALE = 2.5
BAR_TEXT = 0123456789
BAR_EL_WIDTH_MIN = 0.254
*END
```

テキスト合成用  
データ

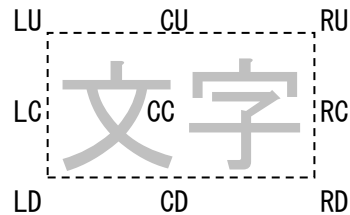
バーコード合成用  
データ

・ テキストデータファイルのパラメータの説明

*GROUP	テキストデータ定義の開始
*END	テキストデータ定義の終了
PAGE_NUMBER	マルチページファイルに文字列を合成する場合の、 合成先のページ番号を指定する。(0:すべてのページに合成)
MOJI_FONT_NAME	英数字フォント名称を指定する
KANJI_FONT_NAME	漢字フォント名称を指定する
MOJI_HEIGHT	文字幅を指定する
MOJI_WIDTH	文字高さを指定する
PRINT_MODE	ページ番号を割り付ける書式を指定する
SET_PAGE_NO	ページ番号の割り付けを指定する
DATE_TIME	日付、時間の割り付けを指定する
SET_FILENAME	出力データにファイル名を自動的に割り付けを指定する
PAGE_START_NO	ページ番号を割り付ける開始ページを指定する
POSITION_OFFSET_X	ページ番号とファイル名を割り付ける横余白を指定する
POSITION_OFFSET_Y	ページ番号とファイル名を割り付ける縦余白を指定する
TEXT	表示文字列を指定する
ORG_X	文字の表示位置を指定する
ORG_Y	文字の表示位置を指定する
POSITION_NO	ページ番号とファイル名と日付、時間の割り付け位置を指定する



MOJI\_REF 文字の基準位置を指定する



BAR_CODE_KIND	バーコードの種類を指定する
BAR_QR_LEVEL	QR CODE の誤り訂正レベル (L, M, Q, H) を指定する
BAR_ORG_X	バーコードの貼り付け位置を指定する
BAR_ORG_Y	バーコードの貼り付け位置を指定する
BAR_ORG	原点と座標軸を設定する
BAR_TEXT	バーコードの内容を文字列で設定する
BAR_INFFILE	QR コードの内容を記録するファイル名を指定する
BAR_CHECK_CH	チェックキャラクタの有無を指定する
BAR_HUMAN_CODE	バーコードの下にある文字を表示するかどうかを指定する
BAR_MOJIFONT	バーコードの下にある文字のフォント名称を指定する
BAR_HEIGHT	バーコードの高さを設定する
BAR_WIDTH	バーコードの幅を設定する
BAR_DIRECTION	バーコードの方向 (0, 90, 180, 270) を設定する
BAR_COLOR	バーコードの色 (black, blue, green, cyan, red, ...) を設定する
BAR_EL_WIDTH_EPS	黒バーの縮小量を設定する (単位 : mm)
BAR_EL_WIDTH_MIN	最も細いバーの幅または QR_CODE の最小セル幅を設定する
BAR_BS_BAR_SCALE	CODE39, ITF, NW-7 の、太バー/細バーの比率を設定する
BAR_MARGIN	クワイエットゾーン (空白領域) のサイズを設定する
BAR_PAGE_NUMBER	バーコードの合成先ページ番号を設定する